

8. 9月 こあらぐみ クラスだよ



暑さも少しずつ和らぎ、季節の移り変わりを感じる頃となりました。2学期が始まり、こあら組のお部屋にも元気な子どもたちの声が戻ってきました。久しぶりの園生活に、初めはドキドキする様子もありましたが、好きな遊びを見つけて教師や友達を誘ったり、誘われたりしながら遊びを楽しむ姿が増えてきました。2学期は、運動会や園外保育、作品展など楽しみな行事が盛りだくさんです。友達や教師と一緒に様々な経験を積み重ねながら、たくさんの「やってみたい」「楽しい」を見つけていきたいと思います。

ブドウをつくったよ

子どもたちは砂場の上に実ったブドウを使って、ままごとを楽しんでいました。そこで、紫色の花紙を丸めてみると、「ブドウみたい」と、皆でブドウづくりをしました。ブドウの形の台紙に、「これは大きいブドウ」「美味しいブドウ」と、花紙を丸めては一つ一つ糊で貼っていき、美味しそうなブドウができあがりました。完成したブドウを手を、「パクッ」「あまーい」と、食べるまねをして遊ぶ姿もありました。自分でつくったものを使って遊ぶことで、楽しさもさらに広がっていきました。



トンボが飛んだよ

『とんぼのめがね』を歌ったり、トンボの絵本を見たりして、いろいろな色のトンボがいることを知り、トンボをつくることにしました。好きな色の折り紙をハサミで切り、台紙に貼って羽の模様をつくりました。目は「まんまるお目め」「ピカピカ」と、思い思いにクレヨンでかきました。また、皆で初めてセロハンテープを使いました。太めのストローに羽や目を貼るため、「このくらい？」と教師と一緒に長さを確かめながら、自分で切ってみました。なかなか切れず難しそうにする姿もありましたが、2度目には切る角度を変え、自分なりに工夫し、上手に切れると嬉しそうな表情を見せてくれました。羽の色、折り紙を切る大きさや貼る向きなど、思いを込めてつくったトンボたちが、こあら組のお部屋を楽しそうに飛んでいます。



体を動かすことを楽しんでいます

パンダ組とコアラ組のお部屋や廊下を使って、2クラスで一緒に遊びました。コアラ組ではダンスパーティーが盛り上がりしました。「お客さんどうぞ」「ありがとうございます」と、椅子を並べたり、教師や友達にチケットを渡したりしながら、言葉のやり取りを楽しむ姿もありました。

パンダ組では、自分たちで柔らかな棒を床にテープでとめて道をつくり、新聞紙でつくったハンドルを持って運転ごっこを楽しみました。車、パトカー、救急車…と、思い思いの乗り物を運転していると、「赤信号です」「ここはでこぼこ道だよ」と、自分なりにイメージをもって遊ぶ姿が見られました。

廊下では、自分たちでラバーフープやゴムのハードルなど、使いたい運動遊具を並べてコースをつくって遊びました。友達や教師と一緒に「見てて」「はやいでしょ」と、ケンパやハードルを飛び越えて繰り返し楽しんでいました。こうした日々の遊びの中で楽しんでいる乗り物ごっこや、コース遊びは運動会での遊びにも繋がっています。遊びの中で、全身を使って楽しんできたことを、運動会でも思い切り楽しむ子どもたちの姿をぜひご覧ください！

